

(様式例)

令和2年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立蒲田中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・定期的に漢字の学習を行う機会を設け、新出漢字及び既習漢字の復習を継続して取り入れた。その結果、漢字の学習に継続的に取り組む生徒が増えた。
- ・意味調べ活動を定期的に行い、語彙力を向上させた。その結果、文章を組み立てる力が向上した。さらに文章の内容の理解にもつなげることができた。
- ・授業に言語活動を意識的に取り入れたことで、自分の考えをもち、班や学級全体で意見を交流しようとする生徒が増えた。また交流の中で自分の意見を深めることができた。

(2) 課題

- ・国語への関心や意欲を高められるよう ICT 教材などを用いて工夫する。
- ・日常的に読解のポイントを学ぶ機会を増やし、文章の読み方を身に付けるとともに、苦手意識を軽減させる。
- ・自分の考えを言語化すること自体が苦手な生徒が多い。また、相手を意識して、論理的に文をまとめるなどの学習も苦手である。言語活動を多く取り入れ対話的学習を行う中で、自分自身の考えをまとめ、言語化するための指導も取り入れる。また個人で考える時間をしっかり確保し、言語活動にきちんと参加できる態勢を整えさせる。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率 (経年比較)

	令和2年度結果	令和元年度結果	平成30年度結果
第1学年	目標値をやや上回っている		
第2学年	目標値をやや上回っている	目標値をやや下回っている。	
第3学年	目標値はやや上回っている	目標値を大幅に下回っている	目標値を大幅に下回っている。

(2) 分析 (観点別)

① 第1学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
目標値をやや上回っている。特に話の内容を聞き取ることへの意欲が高い。	目標値をやや上回っている。特に話の内容を聞き取る能力が高い。	目標値をやや上回っている。特に話し合いの様子をふまえて、資料を作成した意図を書く能力が高い。	目標値を上回っている。特に説明文の内容を読み取る能力が高い。	目標値を下回っている。特に、漢字を書く能力が低い。

② 第2学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
目標値をやや上回っている。特に話の内容を聞き取ることへの意欲が高い。	目標値を上回っている。特に話の内容を聞き取る能力が高い。	目標値をやや上回っている。特に文章の内容をふまえて、適切な答えを書く能力が高い。	目標値をやや上回っている。特に物語文の内容を読み取る能力が高い。	目標値をやや上回っている。特に、漢字を書く能力が高い。

③ 第3学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
目標値をやや下回っている。特にグラフから読み取る意欲が低い。	目標値をやや上回っている。特に話の内容を正確に聞き取る能力が高い。	目標値をやや下回っている。特に話し合いの様子をふまえて、資料を作成した意図を書く能力が高い。	目標値をやや上回っている。特にグラフから読み取る能力が低い。	目標値をやや上回っている。特に、漢字を読む能力が高い。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> ICT教材を用いて意欲を高める。 色々な課題に挑戦させ、自分の成長に気づかせる。 	<ul style="list-style-type: none"> グループワークを取り入れ、色々な人の考えを聞く機会を設ける。 聞き方のポイントを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に自分の考えを書く機会を設け、考えをアウトプットする能力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な文章を読み、ポイントを伝え、どんな文章でも読み取ることができる能力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に漢字や文法の学習を行い、わからないところは反復して学習させる。

(2) 第2学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> ICT教材を用いて意欲を高める。 色々な課題に挑戦させ、自分 	<ul style="list-style-type: none"> グループワークを取り入れ、色々な人の考えを聞く機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に自分の考えを書く機会を設け、考えをアウトプットする能力を高め 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な文章を読み、ポイントを伝え、どんな文章でも読み取ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に漢字や文法の学習を行い、わからないところは反復して学習させ

の成長に気づかせる。	・聞き方のポイントを伝える。	る。	能力を高める。	る。
------------	----------------	----	---------	----

(3) 第3学年

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いて授業を受ける態度が身につけている。 ・授業中に発言する生徒が限られている。下を向いている生徒が多い。 ・提出物がぞろぞろしている。ノートもしっかりとっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチは2学年時には行っていなかったが、3学年1学期に実施した。よくできていた。 ・話し合いは都立推薦入試でもなくなっただけで、実施しない。 ・話し合いの仕方は身につけていると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作文は1, 2学年時に、実施してなかったが、3学年では、600字以上の作文を書く学期に実施し、よくできている。2学期では、ほとんどの生徒が、600字以上の課題作文を書くことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読解力が劣っていると考えられる。 ・読むのに時間がかかっている。また、論理的な思考力が不十分なために、定期考査では、的確な解答を書くことができない生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な言葉の意味や文学史的な事項を答えることができていない。 ・漢字等については覚えようと努力しているが不十分な生徒が多い。 ・表現技法についても同様である。